

# かけはし

## 中国残留日本人支援団体 尼崎日本語教室

### コスモスの会だより

#### 第7号 2014. 5. 10

編集発行：コスモスの会広報部 〒661-0953 尼崎市東園田町4丁目152-16 TEL：06-6493-5563 FAX：06-6493-0817

## スタッフの横顔

切り口のよい率直な話し方からチョッピリ近寄りたいたいと思われがちですが、実は、シャイで心優しい人と定評のある牡丹グループのリーダー富本明子さんをご紹介します。まずは、活動のきっかけから――

2008年8月、「あの戦争から遠く離れて」の作者、城戸久枝さんの講演が伊丹であった。同時に、宗景さんの写真展もあり、たくさんのお見舞いも届いた。80年頃、新聞紙上で報道されていた残留孤児たちが、まさか自分の周辺で生活されているとは思っても



牡丹グループの学習を担当する富本明子さん

らなかつた。尼崎日本語教室のボランティア募集を知り、中国語はできなくても、多少お役にたてるのでは、と思い、尼崎市中央公民館に見学に行った。

当初、一クラスだった教室

## 頑張る二世たち

コスモスの会のホームページを制作した  
齊藤正道さん



パソコンを不自由ながらも使える齊藤正道さん

「中国では家の外で飲み食いをするし、しゃべりながら賑やかに食べます」  
――中学を卒業してから電気工事の仕事をしていた？  
「電柱に登ったり、屋内工事も」  
――日本に来て1年後、伊丹の市営プールで飛び込みをして怪我をしたそうですが……？  
「危険を知らずに飛び込みました。水の中では痛みも無かったです。意識もあつたのですが、助け上げられてから、痙攣が来て、あまりの痛さに、意識が無くなりました。頸椎損傷の大怪我でした。寝たきりになり、2年の間に、日本で2回、中国で1回手術を繰り返してきました。今でも痛みは続いています」

## 会場いっぱいのお参観！ 一人一人が力を発揮



会場に集まった多くのお参観者の様子

アジアの国々の首都の紹介などを行いました。日頃から地図を見る習慣がないため、地図の理解は大変でした。

また、日常生活風景を日本語と中国語を交えて「コント」にして、日本語を覚えさせました。

芭蕉もびっくり しりとり俳句

梅グループ  
昨年の狂言に引き続き、伝統文化の俳句に挑戦。紅葉真っ盛りの11月末には役所周辺を吟行(?)。単語の羅列、無季、字余り、字足らずから徐々に俳句らしくなっていきました。2月には自由詠、題詠、しりとり俳句と3句完成。大声で発表する練習をしました。発表された句には中国で生活してきた人ならではの感性が溢れ、聴衆の共感を呼んでいました。最後にしりとりで句をつなぐことにより、学習者とボランティアの心も一つにな

1年間の学習成果を見ていただくため、3月25日に尼崎市立中央公民館で学習発表会を開催しました。

今回は節目となる5回目を迎え、牡丹、梅、バラグループとも今まで以上に気合が入り、参加者全員が頑張りました。

住所地から世界までを地図で

尼崎市内地図を見ながら日本語教室に通う経路を紹介したり、市内の幹線道路鉄道の紹介。更には



牡丹グループの練習風景

は、今は三クラスになった。しかし、この教室は、どうあるべきなのかと、近頃よく考える。

「夜間中学と比べると物足りない」と言っている。「いやいや、1週間に1度、たった2時間では夜間中学にかなうわけがない」と言う人もいます。学習者は高齢化で、覚えられない。家では中国語ばかりの生活で、復習もあまりない。できることは限られている。日本語教室が居場所作りにシフトしすぎて、肝心の目標が薄らいではいないか。何事もマンネリ化すると緊張感や面白さがなくなり、心が離れる……いろいろ考えると悩ましい。

人間は、衣食住が一番大切

「この体でやれることはパソコンかなと思つて、自分で興味を持って、触りながら本を見て、パソコン用語を覚えさせました」

――良いホームページが出来ました。これからは維持管理が大変ですが、宜しくお願いします。おかげで、「コスモスの会」の活動が今まで以上に多くの方々に知っていただけるようになると思います。(聞き手 藤田順子)

で、それが整ってきたら、次に必要なのは、達成する喜びだと思つて、できなかったことができるようになった、ということが大事。小さな達成感の積み重ねが学習者とボランティア自身を成長させると思つた。

時間の使い方や授業の進め方をボランティア同士が本音で話し合い、現状に甘んじることなく、ベターな方法を探る努力をするべきだと思つた。

「1週間に1度でも学び甲斐があつて捨て難いよ」と皆が思える「魅力的な教室」をめざして――

日本語教室の様々な面、思いを凝みなく語られる富本さん。その授業はしっかりと準備され、楽しく学べるように、

## コスモスの会 ホームページを開設

当会の活動や各種ご案内、中国「残留日本人」に関連することを掲載します。ご感想、ご意見もぜひお寄せください。検索する際には「コスモスの会尼崎」と入れて下さい。このHPの制作・管理者は4面で紹介している二世の齊藤正道氏です。

URL=<http://kosumosunokai.sakura.ne.jp/index.html>



文化交流教室の作品展

切磋琢磨で表現力を高める  
バラグループ  
年度後半は「自分の考えや意見をはっきりと大きな声で述べ、他の人の話を静かに聴きその考えを尊重する」ことを目標に討論会や座談会形式での学習をしてきました。つい中国語を使ったり論争になることもしばしばでした。発表会では大勢の人の前で緊張したせ



田中さおりさんの演奏

りました。

いか、いつもの大胆さはなかったが、主題の「仕事」について自身の経験を自分自身の日本語で話すことができ、ディベートに向けて良いステップアップができました。

また、アトラクションでは、熱のこもった田中さおりさんによるピアノ演奏(ショパンなどのクラシック)。

クミュニケーションが会場に響き渡り、学習発表会に大きな美しい花を添えていただきました。(山本育子)

### あんな話、こんな話

顔色？

顔色ってどんな意味？日本語の「顔色」の意味は、気分や精神状態の良し悪しによって、顔の色つやに変化が起ることです。中国語の「顔色」は、色彩そのものを意味します。

顔色？

顔色、是什么意思呢？日文中顔色の意思是由于心情或者精神状态的好坏，导致气色的变化，是身体健康状况判断的一种方式。而汉语中的「顔色」的意思多指色彩。

編集後記

街路の花が美しく咲き誇る季節となりましたが、皆さま如何でしょうか。

新年度に入り、当日本語教室では、また少し新しい試みを始めました。紙面の都合で割愛しましたが、4月には梅グループが上坂部西公園へ出掛け、桜花の下で青空授業を開催したり、本号でご紹介中の「コスモスの会」のホームページでも、まだ駆け出しのホームページですが、皆様のご意見やご感想をいただながら、さらに充実したホームページを作りたいと思つていますので、今後ともよろしくお願ひします。(丁)